

2026年度日系社会研修 コース概要

No	34
所管センター	横浜
分野	団体運営・組織強化
研修コース名	持続可能な日系団体運営管理
受入人数	8
受入時期	下半期
来日日	2026年10月7日（水）
帰国日	2026年11月12日（木）
提案団体	公益財団法人海外日系人協会
提案団体ウェブサイトアドレス	https://www.jadesas.or.jp/
研修員必要資格	【必須資格】 日系団体等非営利団体（日系農協および日系団体下部組織を含む）に所属し、帰国後、習得した技術を日系社会や地域社会のために役立てられる者
研修員に必要な実務経験年数	実務経験1年以上
研修使用言語	日本語、スペイン語
日本語能力 （JLPT目安）	不問
英語能力	不問
研修目標	持続可能な団体運営の方法に関する知識を習得し、ソーシャルビジネス的手法を用いた日系団体による地域活性化のための新規事業計画を作成する。
期待される成果 （習得する技術）	1. ソーシャルビジネス的な手法を含む非営利団体の運営管理手法に関する知識を習得する。 2. 課題先進国と呼ばれる日本における非営利団体の活動を参考にし、所属する日系団体の新規事業のアイデアを考察する。 3. 他国、他地域の日系団体間のネットワークを構築する。 4. 研修員が、帰国後の具体的実践計画を作成する。
研修計画（内容）	<非営利団体運営手法> 【講義】日系社会と日系団体手法、ソーシャルビジネス論、ファンドレイジング手法、イベントと地域活性化／【演習】ファンドレイジング計画立案、イベント企画／【視察】ソーシャルビジネス活動現場（まちづくり、青少年育成、文化活動、福祉） <社会課題解決のための新規事業立案> 【講義・演習】社会的課題発見手法、問題解決手法、新規事業作成手法 <日系団体ネットワークの構築> 【講義】各国日系団体事情と活動例、日系社会における文化継承の意義、在日日系コミュニティの現状／【演習】日本文化紹介ワークショップ 【視察】海外日系人大会参加、在日日系コミュニティ支援団体、移動する子どもの言語・文化継承 <実践計画作成> ファシリテーション手法、討議、実践計画作成
本研修実施の意義 現地日系社会への裨益効果	非営利活動に関する講義や課題解決手法等の演習、地域課題解決型NPO法人や価値提供型NPO法人等の活動視察を通じて、相互扶助団体としての日系団体から地域貢献活動を中心とした新しい日系団体のあり方を見出し、日系団体および日系社会並びに地域社会が活性化されることが期待される。また、ソーシャルビジネス手法を習得し、ソーシャルビジネス手法を用いた持続可能な団体運営に関する知識の習得及び新たな事業計画の作成を目指す。
応募希望者への特記事項	